

一般質問

掲載の4項目を含め13人の議員が53項目の質問を行い、町長の考えをたどしました。

町内循環バス

運行はどうか

2カ月間実験的に

質問

町内を巡回するバスの運行はどのようになるか。

また、運行に当たってのコースや時間帯および回数はどうか。

答弁

高齢者や障害者などの交通弱者の支援と町内の公共施設利用者の利便性の向上を図ることを目的として、民間バス会社に委託して、五月から二カ月間実験的に運行する予定である。

運行に当たっては、三十五人乗り程度のバスで、週五日間、八時から十七時の間で、右回り・左回り計八便の有料運行を考えている。



府中町の循環バス

犯罪防止の対策は

地域全体で見守る

質問

近年、全国各地で幼児・児童・生徒が被害者となる事件が相次いでいる。本町でも、不審者に声を掛けられたとか、尾行されたなどの被害はあったのか。

また、犯罪防止のためにどのような対策を行っているのか。

答弁

登下校中に声を掛けられ、たり、自宅に不審な電話があった事例はあるが、幸い大事には至っていない。

防止対策として、通学路を中心に巡回警備を行い、児童・生徒には防犯ブザーを持たせている。

また、緊急避難場所として「子ども・女性一〇番」を設置し、登下校時の見守りなども実施している。なお、警察や県教育委員会と連携を図り、不審者情報は関係者に素早く提供できる体制を整えている。



安全・お世話になります

児童生徒の安全



いつ移転

庁舎問題

早期に新築移転を

予備調査を実施

質問 JR連続立体交差事業により庁舎の三分の一が対象区域になる。現庁舎は身体障害者用のトイレは狭く、エレベーターさえない。早く新築移転すべきではないか。

答弁 今年度、新庁舎の規模や機能、候補地および資金計画などについて検討する。

津波対策

避難場所は大丈夫か

正確な情報を提供する

質問 スマトラ沖地震に伴うインド洋の大津波は、そのすさまじさを見せつけた。

東南海地震と南海地震が発生した場合、広島湾に波高三メートルの津波が押し寄せると発表されているが、海田町内でどこまで影響があるのか。

また、避難場所までの避難道は確保できるのか。

答弁 危険区域の範囲は波高二メートルの津波で指定されていたが、最近になり中央防災会議の想定が最大三メートルと発表されたので、現時点では具体的な到達区域がどこまでかは把握できていない。

津波の到達時間は地震発生後二時間以上と想定されているので、早期の情報収集に努め、避難道を含めた正確な情報を提供する。



平穏な海田湾